

さよなら言え あいたい言え



社団
法人 日本作詩家協会年刊詩謡集

1986年版

さういふあけたゝ言え

日本作詩家協会年刊詩謡集

1986年版

序

会長 西沢 爽

悲願二十年、さまざまの苦しみをのり越えて、日本作詩家協会は、ついに、社団法人の認可をかち得た。もはや昨日までの任意団体ではない。

それにつけても私は思う。日本作詩家協会の会員のひとりであることを、心の支えとし、そしてまたその団体を今日あらしめた会員各位の真情があればこそである。ただ／＼感謝のほかはない。

そして詩謡集もまた、これから一段と充実してゆかなければならない使命の重さを感じる。新生の日本作詩家協会がなすべきことはいろいろあろうと、まず、よい作品の結集が第一歩である。

人それ／＼時として出来不出来はあつても、屈することなく、自分の真情を作品の中に燃焼してほしい。
果実^{かじゅく}は熟してこそ果実である。

会員各位の新たなる決意によつて、来年、さらに年と、すばらしい成果の結実を祈つてやまない。

もくじ

（氏名 五十音順）

序

文

西沢

爽

一

巷おんなの数え唄	あい	たかし	三〇
秋の別れ	愛	行子	三
ねんがら子守唄	愛	川	三
北国酒場	青	木	三郎
ゴルフ音頭	葵	昭人	三四
冬春“鎌倉へ続く道”	赤	城	云
遠吠え	と	美士夫	云
親子の情	んば	泰治	元
人妻	ひろし	元	元
博多ん女	こよみ	哲秋	三
伊勢湾航路ひとり旅	三三	久美子	三
姉妹酒場	三三	芳朗	三四
鴨川恋しぐれ	三三	亨	三四
越後つついし流れ宿	三三	義	三四
線香花火	三三	西	三四
東京化粧酒	三三	寿司やさんだよ	三
新垣川	三三	利夫	二
人生	二	幸子	二

お前	・	・	あんた	・	・	荒木	忠雄	・	元
なさけ	川	・	・	・	・	荒木	良治	・	四〇
哀恋	・	・	譜	・	・	有田	美子	・	四三
舟酒	場	・	・	・	・	淡路	花外	・	四三
恋遍	路	・	・	・	・	安東	日出男	・	四三
女は猫	よ	・	・	・	・	塚	しのぶ	・	四三
あじさいの季節	・	・	・	・	・	飯塚	義美	・	四三
鷗もすすり泣く港	・	・	・	・	・	田	花子	・	四三
浮名	・	・	・	・	・	駒田	充男	・	四七
銀座のみなし児	・	・	・	・	・	黒田	忠	・	四七
夢情	花	・	・	・	・	生駒	兜	・	四七
祖国は二つ	・	・	・	・	・	田	恵子	・	四七
AUTUMN WIND(秋の風)	・	・	いまい	・	・	田	かつゆき	・	四七
人恋	鳩	・	・	・	・	和	六郎	・	四七
おやじの背中	・	・	・	・	・	和	吾郎	・	四七
誠雪	船	・	・	・	・	吉明	美由起	・	四七
思い出	路	・	・	・	・	一	一	・	四七
ソーラン夫婦船	橋	・	・	・	・	誠一	一	・	四七
海の旅人	人	・	・	・	・	文子	一	・	四七
なあおまえ	伊	伊	伊	伊	伊	吉	一	・	四七
花酒	場	・	・	・	・	明	一	・	四七
うぶな振りして	泉	石	原	藤	丹	寿	一	・	四七
土佐犬船	・	・	・	・	・	太郎	悟	・	四七

酔いどれ夜情	伊野上
親父は俺の宝だぜ	伊予
ヤツトコ節	伊予
あばれ船	岩井
恋ざんげ	岩瀬
遠!艶!怨歌は!大嫌い	岩田
娘浜	植田
恋瀬川慕情	上田
人生勝負駒	上田
たそがれ	野田
十三湊挽歌	内田
旅路	宇都宮
薔薇と狼	山
青春の翼	浦田
望郷—俺の弘前	江橋
滝見沢エレジー	江口
祭りの夜に	海老澤
古都しぐれ	江橋
ハンドル人生演歌ぶし	大倉
夢波止場	大越
母かげろう	芳郎
旅の春	富一
あんたと涙を流したい	孝一
萩慕情	清太郎
大沼	常治
大竹	子
大	七
里榮	善士
大	和峯
里	有策
大	たけし
榮	圭三
大	圭
里	ひろし
大	六
里	空
大	空
里	竜男
大	圭相
里	翁
大	のばる
里	空

なみだ雪	大橋	哲郎	完全
泣かないで“マリコ”	大前	裕子	八九
人生男坂	大屋敷	富士子	兎
花仮面	大森	正見	カ
河原町情話	岡	まさと	カ
夕顔残照	小川	淳	カ
死にはぐれのブルース	小川	比富美	カ
函館みれん	長内	治雄	歯
みれん色した砂時計	おち	みさを	金
猫じやらし	小野塚	としこ	丸
併せ手づかみ	落合	津加佐	七
おくんち囃子	小野塚	清一	丸
夫婦ごころ	落合	秀男	丸
あんた	表	八千代	一〇〇
やまぶきの恋	折井	一光	一〇一
居酒屋の女将	折戸	勝史	一〇三
ちいさな看板	甲斐	新二	一〇四
津軽三味線	藤井	テル	一〇五
傘のない女	藤斐	完二	一〇六
夢模様	田中	命恵	一〇七
東京サバンナ娘	鎌叶	勝一	一〇八
明日に生きよう	加加	志	一〇九
優曇華	作	テル	一〇九
赤い椿よ散らないで	中	礼子	一〇九
かめいし			
きみこ			

男の条件	河井哲治
先輩 後輩	亞矢子
湯沢湯の街雪あかり	二三
歌の詩	川上
男の汗	河井
かもめの海峡	河田
オホーツク挽歌	西
沈丁花	河野
再度の生命	田地
放浪よされ節	岐多川
灯り川	菊地
今は話さない	北原
北夜景	北田
ああ咸臨丸	立
飛べないかもめ	木村
笠間恋歌	木未野
望郷の人生	木村
情の人	北村
佐渡の恋唄	木村
女の歎	木村
夢つなぎ	木村
惜別の信濃路	木村
男の転機	木村
黒栗川	木村
紅栗田	木村
栗倉持	木村
栗澤島	木村
國井	木村
熊島	木村
笠間恋歌	木村
望郷の人生	木村
情の人	木村
佐渡の恋唄	木村
女の歎	木村
夢つなぎ	木村
惜別の信濃路	木村
男の転機	木村
良人	木村
律子	木村
治夫	木村
明涼	木村
雅三	木村
生一元	木村
一生一元	木村
たけし	木村
ただし	木村
幹枝一三	木村
直之	木村
いづみ	木村
雄幸	木村
幸子	木村
純一六	木村
英夫	木村
美智子	木村
充伸	木村
武男	木村
淳子	木村
哲治	木村
亞矢子	木村

夫婦傘もう一度	黒田和世
夫婦歯車	小出アキ
雨の散歩路	小島みのる
ガラスの太陽	小島高志
ふたり	寺越野
ふた演歌	小島紀代子
花	田中克至
こばやし	三毛
みちのく旅情	金次郎
ふるさと花野・花あかり	高志
女の自画像	高志
あじさいの花	三毛
若潮	志代子
船	一元
白い飛鳥の伝統	一元
梅雨明け	一元
伊豆の宿	一元
近藤	一元
斎藤	一元
斎藤	一元
斎藤	一元
坂内	一元
酒井	一元
清美	一元
愛子	一元
卓一	一元
しげる	一元
吉一	一元
政一	一元
常夫	一元
一夫	一元
詩繁	一元
惠一	一元
哲夫	一元
安伸	一元
英俊	一元
佐藤	一元
佐藤	一元
佐々木	一元
佐々木	一元
佐々木	一元
夫婦不思議	一元
夫婦がばつん	一元
夫婦安慕	一元
夫婦木場の弥太つ	一元
夫婦伊豆の宿	一元
夫婦梅雨明け	一元
夫婦白い飛鳥の伝統	一元
夫婦ひとりのむ酒未練酒	一元
夫婦芦安慕	一元
夫婦がばつん	一元
夫婦不思議	一元
夫婦の終り	一元

南湖院哀歌	佐藤英明
津軽野の花	佐藤秀千代
あなたへ	佐藤廣子
港おんなうた	佐藤正美
さすらい酒	佐藤たどる
風ごころ	佐藤一龍
三年前の恋の傷	佐藤一香
屋台灯り	里田いわお
刑事か人生	椎田一空
民宿の女	椎田一空
人生流れ雲	椎田一空
花火師一族	椎田一空
もくれんの雨	英威子
津軽三味線	恒男
泣きぬれて	一空
さようならのすれちがい	よしかず
愛の残り火	一空
さよならのすれちがい	いさお
自由にキッス	一空
待つていておくれ	一空
男道	田中順子
寿三番叟	田中一充
男寿	田中勝也
絵羽模様	田中一充
小雨降る波止場	田中一充
白白周秀	島嶋志穂
鳥井東生	島嶋志穂
園枝	島嶋志穂
白白周秀	鳴島鳴
鳥井東生	木島鳴
園枝	木島鳴
白白周秀	芝島
鳥井東生	山島
園枝	山島
白白周秀	下野地
鳥井東生	下野地
園枝	下野地
白白周秀	木島
鳥井東生	木島
園枝	木島
白白周秀	山
鳥井東生	山
園枝	山
白白周秀	摩原順子
鳥井東生	摩原順子
園枝	摩原順子
白白周秀	原信之
鳥井東生	原信之
園枝	原信之
白白周秀	淳平
鳥井東生	淳平
園枝	淳平
白白周秀	馨子
鳥井東生	馨子
園枝	馨子
白白周秀	和子
鳥井東生	和子
園枝	和子
白白周秀	重雄
鳥井東生	重雄
園枝	重雄
白白周秀	登美子
鳥井東生	登美子
園枝	登美子
白白周秀	亞記子
鳥井東生	亞記子
園枝	亞記子
白白周秀	明
鳥井東生	明
園枝	明
白白周秀	七七
鳥井東生	七七
園枝	七七
白白周秀	一七五
鳥井東生	一七五
園枝	一七五
白白周秀	一七七
鳥井東生	一七七
園枝	一七七
白白周秀	一七八
鳥井東生	一七八
園枝	一七八

雨は西から	白	かおる	一八
暗く、明るかつた道	新保	治平	一八三
京都恋螢	菅	麻貴子	一八三
淋しがり屋の港町	菅	榮一	一八四
夢廻廊	菅	多加代	一八五
狭山の女	菅	政義	一八六
職人人生	菅	良平	一八七
忘れ雪	菅	昭一	一八八
みちのく恋流転	菅	きよ	一八八
帰つておくれ	菅	良平	一八九
廻れおれの子守唄	鈴	信也	一九〇
男の未練	鈴	孝一	一九一
宴の女	鈴	みつぐ	一九二
悲恋	鈴	れい子	一九三
北国太鼓	木	茂樹	一九五
雨の慕情	木	勝雄	一九六
北江の流れ	砂	爽美	一九七
うたかたの恋	須	成美	一九八
白い日記	須	節夫	一九九
恋に終わりを	吉	ただしげ	二〇〇
夫婦なりやこそ	田	照子	二〇一
てつべん野郎	木	森	二〇二
気まぐれ東京	木	千秋	二〇三
浜ホテル	坊	さかえ	二〇四

そして人生	高上	あゆむ	二〇五
やるぞ今日から	たかぎ	かずお	二〇六
さよならのジンライム	高城	庸子	二〇七
港恋しや	高田	ゆきお	二〇八
春の街	高取	武	二〇九
見たかわれらの柄剣	高橋	和之	二一〇
クナシリ哀歌	高畠	仁	二一一
ほたる雪	高橋	直人	二一二
オホーツク非情	高橋	ゆきを	二一二
愛して一年	高橋	諒子	二三四
雪点前	高安	礼子	二五六
噂しぐれ	高畠	弘	二六
修善寺ものがたり	多岐川	まさし	二七
みなと恋唄	滝田	常晴	二八
夢をください	武井	征雄	二九
愁	内	きよと	三〇
郷仏	竹	もりを	三一
秩父恋唄	田口	ゆたか	三二
いれずみ無情	立川	かね	三三
夢化粧	田中	凡夫	三四
赤い椿の花咲く頃	田中	衆兵	三四
雨の隅田川	田中	いさむ	三七
おなん	田邊	ゆきを	三六
酒	谷田		
	田辺		
	田なか		
草路	草路		二六

恋の横

丁

たにはら

伸二九

女港は荒れ模様

田畠

しげき三〇

故郷の母

玉川

良一三二

相撲人生待つたなし

玉利

要三三

つる子の物語

田村

和男三四

我が命涸れるとも

千葉

幸雄三五

夫婦道

土屋

正敬三六

海峡恋みれん

塚谷

清一三七

わたしの秘密

対馬

慎一郎三八

しぶきの男

田辰

辰臣三九

忍春の詩

鼓

りゆうじ四〇

草

戸枝

あきら四一

風花の駅

鳥

ひろし四二

俾せふたつ花

富田

洋之四三

昨日はごめんね

羽

貞子四四

お酒やめますタバコやめます

田伸

一三四五

浮世絵の街

原たつお

たつお四六

冬の鷗

居松

浩子四五

燃えつきて

原肇

史丈四五

忍ぶ愛

和光

和光四五

広島慕情

大野

惣太郎四五

北まわり最終便

山中

正好三三

あなたに咲きたい	マグロ船	中村	よしかず
鬼怒の宿	那須野	南雲	啓如
母子船だよ	成瀬	中	中
愛・そして旅立ち	仁井谷	村	巖
夫婦から傘	西川	左千夫	二五五
めおと恵比須	西川	俊也	二七五
命	恋	順子	二五六
男	み	孝雄	二九五
み	ち	昇	二六〇
櫛	にしき	あゆみ	二六一
うめ	にしき	美智雄	二六三
雨のみちのく	沼川	淳	二六四
捨て	根本	昌幸	二六五
女	のたき	ひでまさ	二六六
船	のたき	英男	二六七
ハピーカーニバル	能丸	武	二六八
殿	萩原	百合子	二六九
泣かせ船	橋間	哲也	二七〇
むすめ折鶴	長谷川	洋	二七一
相生橋は別れ橋	英	玲	二二七三
罪	羽村	真人	二二七三
民心さんげ唄	浜	一朗	二七四
夢ごよみ	原	文彦	二七五
金沢友禅ながし	林	徹	二七六

川の慕情	倫	はやし	しげる	二七七
「筑波鶴」紋三郎の秀	坂	在	主計	二七八
故郷の土になる	格	在	流舟	二七九
坊勢の港	樋	樋	エミ子	二八一
ふるさと初恋夢の中	樋	樋	惣雄	二八三
酒場のからす	口	口	健一	二八三
涙の北海峽	平	平	忠夫	二八四
冬のひまわり	広	廣	アイ子	二八五
たねまき	傳	傳	恭也	二八六
陸橋の詩	福	福	勝	二八六
追憶の宿	藤	藤	哲也	二八七
涸沼の女	藤	藤	省一	二八九
浜昼顔	田	田	鶴之亟	二九〇
鍵	枝	枝	哲郎	二九一
母の罪	伏	伏	葉子	二九三
紀州路の女	文	文	豊	二九四
夫婦	二	二	素絵	二九三
池袋未練	木	木	節子	二九五
鳥丘愛	月	月	はじめ	二九五
池砂未	見	見	元	二九六
鳥取娘	間	間	元	二九七
どら	田	田	元	二九八
かくれ茶屋	枝	枝	忠彦	二九九
ふるさとふたつ			雄太郎	二九九
裏町ぐらし			ふみ子	二九九

さいはて未練	本城	さとる	三〇一
博多舞扇	本間	繁義	三〇三
父恋いおけさ	前田	利茂	三〇三
この指とまれ	前田	美木枝	三〇四
おんなの午後	前田	亞矢	三〇五
北上に愛は流れ	牧野	房雄	三〇六
夢のあとさき	牧山	おさみ	三〇七
酒場しぐれ	増山	由利夫	三〇八
北列車	井	由利夫	三〇九
人恋酒	松尾	ゆきを	三一〇
熟れてくる女	岡崎	映彩	三一
ときめきのシンフォニー	松井	暎子	三一二
ひよどり岬	松井	史紀	三三
鬼怒川の女	松永	夏女	三四
引き取り手のない忘れ傘	松本	敦央	三五
恋化粧	松本	撰子	三六
恋しるべ	真弓田	幸一	三七
人知れず北国	萬城	こうすけ	三八
酒場にて貴方待ちます	三上	たかし	三八
大阪恋模様	博司	三〇	三九
一番星は達っちゃんの星	裕子	三一	三一
恋の二人づれ	勝明	三三	三三
千鳥	三四	甚太郎	三四
羽衣恋情	三四		

望郷	夢	水野	喬	三五
オホーツクだより		みずの	穏	三六
思い出なんか捨てつちやえ		御園	和政	三七
昭和流れ舟		三和	勉	三八
哀愁北岬		道山	直樹	三九
北の終着駅		緑	風六	三〇
何でもないじやないの		南	早苗	三一
生	命	峰	よしを	三二
男	岩	三宅	立美	三三
花街の夢母娘		みやけ	知絵	三四
出稼ぎさらば		みやざき	あきら	三五
愛が消えて		宮崎	宏	三六
筑豊絶唱		宮地	洋子	三七
罪一	夜	原	哲夫	三八
筑三味線流し		武藤	文恵	三〇
罪出直し人生		宮	実	三四
走れ雪橇		村	ゆき	三四
夢へ	発	村	竜明	三四
死ぬほど逢いたい		上	安美	三四
あいつは京都が好きだつた		田	多香史	三四
じんじろう兵衛		山	としを	三四
京の雨		屋	久彌	三四
とめどなく逢いたい		野	秀司	三四六
矢坂繁		上		
森		田		
杜		山		
の		屋		
雨		野		

演歌流れ花	T I G H T (タイト)	男にはわからない	オコサ酒場の茶碗酒	行くがいい	隅田川	流しひな	愛の忠告	悔恨の譜	花素顔	故郷ワルツ	銀座は恋のなみだ川	それつきり	有馬・しのび宿	武州稻穂ぶし	忘れ貝砂に返して	夕月港	風の子守唄	アモーレの鐘	郵情ひろげよう遊便で	やりがい音頭	浮人形	吉川たんぽ
八木	八雲	やま	山北	山口	山口	山口	山口	山口	山崎	山田	山田	山田	山田	山本	大和	やまだ	山	山	山	山	月	港
吾郎	惠	一央	雅人	路夫	由希夫	倉雄	孝雄	英弘	純	有道	世津夫	有道	純	千泉	博康	千泉	千泉	千泉	千泉	千泉	月	月
貢丸	五五	五三	五三	五三	三國	三國	三國	三國	三國	三國	三國	三國	三國	三國	三國	三國	三國	三國	三國	三國	十六	十六

旅路の始発駅.....吉田.....三七三

あなたはマジシャン.....若林.....三四四

根 雪 屋.....若林.....三四五

美 帆 台.....若林.....三四六

人 生 道 標.....若林.....三四七

今宵あなたと.....若林.....三四八

父の日に.....若林.....三四九

毒 蛇 紙.....若林.....三五〇

古 手若林.....三五一

い 手若林.....三五二

毒 蛇 紙.....若林.....三五三

古 手若林.....三五四

い 手若林.....三五五

毒 蛇 紙.....若林.....三五六

古 手若林.....三五七

い 手若林.....三五八

毒 蛇 紙.....若林.....三五九

古 手若林.....三六〇

い 手若林.....三六一

毒 蛇 紙.....若林.....三六二